



# としよしつだより



志布志市立野神小学校

楽しかったゴールデンウィークが過ぎ、緑が濃くなる真夏前、一日また一日と、木々の葉の色が鮮やかに変化し、野山の若葉もみずみずしくなりました。

新学期の貸出しが始まって一か月が過ぎ、図書室は大変にぎわっています。

1年生も、4月からたくさんの本を借りています。2年生から6年生のみなさんも目標を立てて、去年よりもたくさんの本を借りて読みましょう。

## ☆本を読むことでこんな力がつきます。

本の世界には様々な感情があふれています。本を読み、その世界に入り込んで主人公になった気分や様々な感情を味わううちに、優しさや、つらいことがあっても負けないぞという勇気や、自分で頑張ってみようとする自立心などを知らず知らずのうちに身につけることができます。心の中の広い世界を感じることが出来る読書を大切にしたいですね。今年も年間目標冊数・おすすめの本の読破を目指しましょう。「どくしょの木」に増えていく花を励みにたくさんの本を読んでください。



### 年間目標冊数

- 1年と2年…100冊
  - 3年と4年…75冊
  - 5年と6年…50冊
- 「どくしょの木」

毎日「借りに来てくれた人数」を図書室入り口にはっています。今日の人数をチェックしてみよう！4月の最高人数は56人でした。来てくれてありがとう！



作：宮西達也  
「あなたをずっとずっとあいしてる」

### ☆今月のおすすめ本の紹介

作：山口タオ  
「のらねこライセンス」



「おおかみさんでござる」ポプラ社著・後藤竜二



クニヒコ(主人公)は「学校がイヤ、勉強がつまらない」と思っていた。ある日ロケット型の自動販売機が現れて、のらねこライセンスというネコになれる許可証が手に入った。ふだんの風景や学校が、まるでちがって見えた。とても不思議なお話。



マイアサウラのお母さんはあらしのすぎ去った朝に林の中で小さな卵を見つけました。自分の卵と拾った卵を一緒に温めて育てました。なんと、ティラノサウルスの赤ちゃんだったのです。この話の内容を理解すればするほど愛情を感じますが、悲しくもなります。母の日におすすめです。

作：宮西達也  
「おれはティラノサウルスだ」



このお話は、ティラノサウルスとプテラノドンの種族をこえたふたりの友情や感動的な素敵な絵本です。困っている人に手を差し伸べたり、助けてもらったら感謝する大切さをそっと教えてくれるお話です。



## 分類を使って本を探してみよう！ (日本十進分類法)

913 あ

(分類番号) (本の作者の頭文字)

図書室では0~9の10とおりの番号によって、たくさん本を分類して整理しています。分類の分は分ける、類は同じものという意味です。読みたい本を早くさがしたり、本の整理をしたりするのに大変便利です。図書室の本も分類の順番でならんでいます。みなさんと一緒に学習しましたね。これから、いろいろな本を選んで読んでください。

0 全般・図書館	1 宗教・哲学・心	2 歴史・伝記・地理	3 社会・政治・経済
4 自然科学	5 工学・技術・家庭	6 産業・通信	7 芸術・体育
8 言語・ことば	9 文学・物語	本の背中の番号が分類番号	

### レオ・レオニ <童話作家>の紹介

1910年5月5日 オランダのアムステルダム生まれ、美術館で絵を描きながら伯父にデザインを教えてもらう。イタリアの大学で学んだあと、29歳でアメリカに渡りイラストレーター・グラフィックデザイナー・絵本作家として活躍・2021年5月23日死去  
代表作「スイミー」・「フレデリック」・「ニコラスどこにいったの」  
「せかいいいちおおきなうち」「さかなはさかな」など



「フレデリック」が図書室で待っています。